

じもとホールディングス 3年の〈歩み〉

平成27年10月1日、
じもとホールディングスは設立3周年を迎えました。
これからも宮城と山形の「人・情報・産業」を
「本業支援」でつないでまいります。

1年目(平成24年10月～平成25年9月)

じもとホールディングス 誕生

東日本大震災を乗り越え、宮城と山形の県境を越えた地域経済をつなぐ
新たな地域金融グループを設立しました。



▲じもとHD誕生

▼山形花笠まつり両行合同参加



H25.08



1 H24.10
じもとHD
東証一部上場

2 H24.12～H25.01
じもと初のIR開催



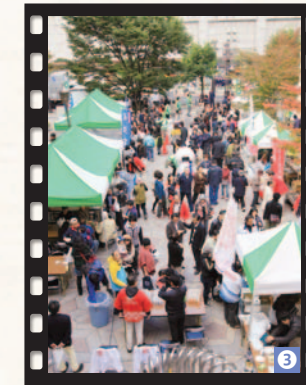
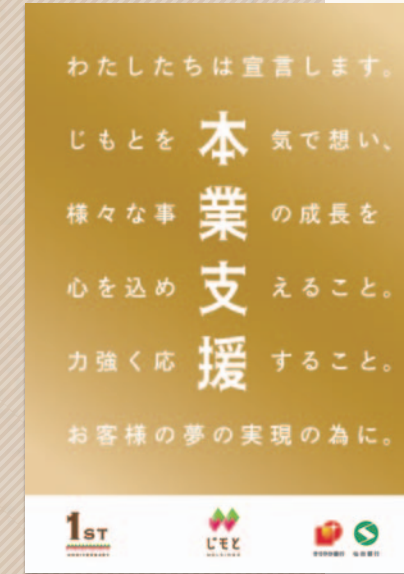
H25.05

青葉まつりすずめ踊り両行合同参加▲

2年目(平成25年10月～平成26年9月)

グループの経営戦略を「本業支援」へ統一

「本業支援」をグループの統一方針として掲げ、グループ全体でお客さまの問題解決に取り組みました。
両行の会議体や制服等を統一し、グループの一体感を育みました。



3 H25.10 「みやぎ復興感謝祭
海の市in山形」開催



▲両行女性行員の
制服を統一



4 H25.11
両行合同
「食」の商談会開催

H25.04
じもとHDの方針を
「本業支援」に統一

3年目(平成26年10月～平成27年9月)

「本業支援」の更なる進化・発展

「宮城・山形をつなぐ」というじもとグループの特徴を更に発揮するため、「本業支援戦略部」を新設しました。
これまで以上にスピーディかつ高度な対応ができる体制となりました。



▲本業支援戦略部新設



▲きらやか銀行に
「復興支援応援コーナー」
設置

両行ロビー展で
お互いの県をPR

仙台銀行に
「酒田名物・幸福コーナー」
設置▼



5 H27.02(仙台)/H27.08(山形)
個人投資家向けIR開催

6 H26.11
両行相互トレーニー実施



H27.01

未来に向けて

お客さまの“喜び”のため、地域の“喜び”を目指して…

新たな「中期経営計画」で更なる飛躍

キーワードは

“本気の”本業支援・統合効果発揮

本気の本業支援

グループの特徴である「本業支援」の進化・発展

本気の統合効果発揮

じもとグループの統合効果・相乗効果により、
経営の効率化・合理化